

1-6 熊本県堆肥共励会大賞を2年連続受賞した堆肥入り複合肥料 (JA菊池、JA熊本経済連、片倉コープアグリ株式会社)

○ JA菊池は、JA熊本経済連・片倉コープアグリ株式会社と協力して、JAグループの堆肥と有機質肥料、化成肥料を混合したペレット状の堆肥入り複合肥料「エコぷらすシリーズ」を開発。

■ 国内資源の種類 ■ 肥料の種類・肥料名称

- ・牛ふん
- ・ソイルファイン
- ・フェザーミール
- ・骨粉 等
- ・堆肥入り複合肥料
- ・粒状・ペレット状
- ・エコぷらすシリーズ (4銘柄)
「エコぷらす843」「エコぷらす1211」他

■ 作物 ■ 保証成分量 (%)、特徴等

- ・水稲、麦
- ・野菜 (スイカ、メロン、人参、甘藷、アスパラ、ゴボウ等)
- ・花き
- ・茶
- ・家庭菜園用

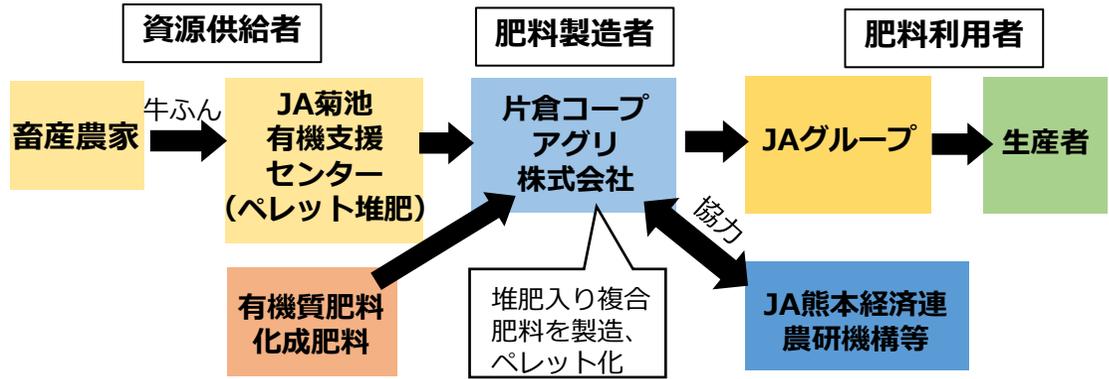
銘柄	N	P	K	堆肥含有量他
エコぷらす843	8	4	3	約40% 苦土2%
エコぷらす1211	12	1	1	約25% CDU入り
エコぷらす1283	12	8	3	約20%
エコぷらす1455	14	5	5	約20%

■ 取組の経緯・内容・成果 (見込み)

- 取組の経緯**
- ・JA菊池は県内有数の畜産地帯であり、家畜ふん尿の処理が長年の課題となっており、製造する堆肥の長期保存、広域流通、散布労力の低減に取り組むため、堆肥のペレット化に着手。
 - ・管内3か所の有機支援センター (堆肥センター) にて、効率的に堆肥化処理を進め、ペレット堆肥を製造するとともに、他のJAとの連携を進め、広域流通体系を構築。
 - ・開発したペレット堆肥は、「G.K.P (牛鶏混合完熟ペレット堆肥)」「G.P. (牛糞完熟ペレット堆肥)」として販売を開始し、熊本県堆肥共励会で2年連続大賞を受賞 (令和3年度、令和4年度)。
 - ・資材価格高騰により農家にとって厳しい経営環境が続いていることから、JA菊池産の牛ふん堆肥に化成肥料を配合した複合肥料の開発に着手し、経営コストの低減及び環境負荷の低減を目指す取組を推進。

- 取組の内容**
- ・JA菊池、JA熊本経済連、片倉コープアグリ株式会社、農研機構等が協力して開発に着手。
 - ・農業者がより利用しやすい形状とするため、ペレット状の肥料「エコぷらすシリーズ」を開発し、令和5年5月に4銘柄を販売開始。
 - ・春大玉スイカを用いた栽培実証では、慣行栽培と比較し、施肥コストは1~2割/10a程度削減。

■ 主たる取組主体と肥料利用までの流れ



■ 今後の課題・取組

- ・主要な肥料利用者である農家のほか、販売事業者への更なる周知
- ・散布面積の増加
- ・原料ペレット堆肥の製造期間及びコストの縮減
- ・堆肥の県域を越えた流通体系の構築及びマッチング (熊本県以外はエコマスターシリーズ)

